



西栗倉小学校第24回卒業証書授与式

3月17日（金）に19名の卒業生が西栗倉小学校を巣立ちました。在校生と保護者、教職員、ご来賓の皆様に見守られ、凛々しく、6年間の成長した姿を見せてくれました。卒業式の練習ごとに、6年生、在校生の姿に変化が見えてきました。はっきりした返事、落ち着いた立ち振る舞い、卒業証書を受け取る時の姿勢、呼びかけでの一人一人の発言、「ありがとうの花」の歌など、卒業生は緊張しながらも在校生に姿で示してくれます。また、5年生も卒業式の練習や準備、そして本番を頑張りました。校歌や「Tomorrow」の歌、呼びかけ、卒業生の退場曲「威風堂々」の合奏など、心を込めて式に臨んでくれました。在校生の歌や呼びかけも、温かい気持ちで卒業生を送り出そうと頑張りました。教職員も同じ気持ちで当日を迎えました。温かい気持ちを一つにして、卒業生を送る式になりました。また一つ成長。卒業生の活躍を期待しています。



ありがとうの心を届ける

3月2日（木）「6年生を送る会」。メッセージと発表で、6年生のよさや優しさに感謝の気持ちを込めて届けた温かい集会でした。全体をまとめた5年生。次は自分たちの番だと伝えてくれました。



6年生を送る会から



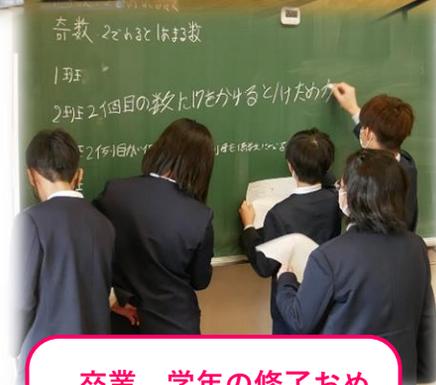
感謝の気持ちを、出し物や色紙、プレゼントに込めて6年生に贈りました。全校の子どもたちの心に残る会になりました。



中学校の先生の授業 3月1日（水）



中学校の数学、神田先生の6年生への授業です。「数字の秘密を探ろう」と、表に示された数字を足し算しながら、どんな規則性があるのかを考える活動です。「三平方の定理」など、数学の世界には導き出された法則や理論があります。中学校では、「なぜこうなるのか考える」ことが大切、それが算数と数学の違いだとお話ししていただきました。こうした体験学習は毎年行われます。



卒業、学年の修了おめでとう！
中学校、次の学年でもがんばりましょう！

令和4年度修了の日を迎えました。

3月24日（金）本年度の修了式を行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため、例年通りには実施できないことが多い一年でした。こうした中ではありますが、子どもたちは元気に学校生活を送ることができたと感じています。そして、学習や生活の中で成長する姿を実感しています。本当にうれしいことです。

保護者の皆様や地域の皆様には、日頃より本校教育に多大なるご支援、ご協力をいただきありがとうございます。教職員一同、来年度も全力を尽くして教育の充実に向けて努めて参ります。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。1年間ありがとうございました。

児童の皆さんは、健康管理に気を付け、4月7日（金）の始業式に元気に登校してください。待っていますね。

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく自ら学ぶ 児童の育成」

- めざす子ども像
- かながえる子（自ら考え行動する子）
 - やさしい子（思いやりがあり、助け合う子）
 - がんばる子（最後までやりぬく子）